

令和 6 年 1 月 29 日

## 能登半島地震における本学の主な対応について

能登半島地震で被災された方にお見舞い申し上げます。一日も早い復旧に向け、本学もできる限りの支援を行う所存です。

令和 6 年 1 月 1 日以降、広島大学が対応した内容を下記のとおり報告いたします。（詳細は、大学HPをご覧ください。）

## 記

1. 学長を本部長とする「災害対策本部」の設置  
1月4日（木）に災害対策本部（令和6年能登半島地震）を立ち上げ、これまで9回開催し、被害状況や本学の対応等を共有し、その対応状況を随時公式ウェブサイトで発信しました。
2. 本学の学生・教職員の被害状況の把握  
1月2日（火）に学生・教職員に対し、安否確認を行い、現時点で負傷者はいませんが、実家の全壊等の被害がありました。
3. 医療活動支援関係  
広島大学病院から、DMAT（災害時派遣医療チーム）延べ3班 14人を派遣したほか、他の医療チームも引き続き派遣しています。

## 【派遣状況】

## ・ DMAT（災害時派遣医療チーム）

| 日程             | 派遣先           | 派遣人数 |
|----------------|---------------|------|
| 2024/1/11～1/18 | 能登中央医療圏活動拠点本部 | 5    |
| 2024/1/16～1/23 | 能登町保健医療福祉調整本部 | 5    |
| 2024/1/26～1/31 | 能登町保健医療福祉調整本部 | 4    |

## ・ JRAT（日本災害リハビリテーション支援協会）

| 日程             | 派遣先     | 派遣人数 |
|----------------|---------|------|
| 2024/1/23～1/28 | 穴水町・輪島市 | 6    |

## ・ JMAT（日本医師会災害医療チーム）

| 日程            | 派遣先     | 派遣人数 |
|---------------|---------|------|
| 2024/1/28～2/1 | 石川県内避難所 | 4    |

・ DICT（災害時感染制御支援チーム）

| 日程            | 派遣先 | 派遣人数 |
|---------------|-----|------|
| 2024/1/30～2/1 | 未定  | 1    |
| 2024/2/3～2/5  | 未定  | 1    |

・ 災害支援ナース

| 日程             | 派遣先          | 派遣人数 |
|----------------|--------------|------|
| 2024/1/17～1/21 | 石川総合スポーツセンター | 2    |

・ JDAT（日本災害歯科支援チーム）

| 日程 | 派遣先 | 派遣人数 |
|----|-----|------|
| 未定 | 未定  | 未定   |

4. 学生支援関係

- ① 移動が困難になり授業に出席できないなど、修学支援が必要となった学生への支援
- ② 被災された世帯の学生に対し、経済支援等の相談窓口を設置
- ③ 被災された世帯の学生への経済支援制度等について周知
- ④ 災害によるところへの影響についての相談窓口を設置
- ⑤ 被災された本学志願者に対し、入学志願者用相談窓口を設置
- ⑥ 就職活動等に支障が生じた学生への相談窓口等について周知

5. 災害義援金募金活動

令和6年1月4日（木）から1月31日（水）までに集まった募金を、本学被災者の支援や日本赤十字社へ寄託する予定です。  
今後も継続して募金活動を行っていきます。

6. その他

大学院人間社会科学研究科の後藤秀昭（ごとうひであき）准教授、熊原康博（くまはらやすひろ）准教授らが参画する令和6年能登半島地震変動地形調査グループ（日本地理学会）は、能登半島の海岸線の変化について発表しました。

【お問い合わせ先】

|  |
|--|
| 財務・総務室総務・広報部総務グループ<br>リスク担当主幹 渡邊 敏<br>TEL:082-424-4419<br>FAX:082-424-6020 |
|--|

| 名称(略式)                  | 組織概要  |
|-------------------------|---|
| JMAT(日本医師会災害医療チーム)      | <p>被災者の生命及び健康を守り、被災地の公衆衛生を回復し、地域医療の再生を支援することを目的とする災害医療チーム。</p> <p>主に災害急性期以降における避難所・救護所等での医療や健康管理、被災地の病院・診療所への支援(災害前からの医療の継続)等を担う。</p>   |
| JRAT(日本災害リハビリテーション支援協会) | <p>災害弱者、新たな障がい者、あるいは被災高齢者の生活不活病への予防し、自立生活を再建、復興をめざしていけるように、安心、安全且つ、良質なリハビリテーション支援を受けられる制度や体制の確立を目的とする災害リハビリテーション支援チーム。</p> <p>主に避難所・救護所等での環境調整による生活不活発病予防、健康支援、義肢装具の管理、日常生活動作の支援等を担う。</p> |
| DICT(災害時感染制御支援チーム)      | <p>避難施設等における感染制御活動を支援するために日本環境感染学会が主体となって感染制御の実務経験者により編成される職能集団</p>   |
| DMAT(災害時派遣医療チーム)        | <p>医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療食及び事務職員)で構成され、大規模災害や多数傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム。</p> <p>主に、広域医療搬送、域内搬送、被災病院の支援、現場活動等を担う。</p>                              |
| 災害支援ナース                 | <p>看護職能団体の一員として、被災した看護職の心身の負担を軽減し支えるよう努めるとともに、被災者が健康レベルを維持できるように、被災地で適切な医療・看護を提供する役割を担う看護職。</p>   |
| JDAT(日本災害歯科支援チーム)       | <p>災害発生後おおむね72時間以降に地域歯科保健医療専門職により行われる、緊急災害歯科医療や避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援することを通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧を支援することを目的として、日本災害歯科保健医療連絡協議会が創設。</p>  |
| DPAT(災害派遣精神医療チーム)       | <p>自然災害や航空機・列車事故、犯罪事件などの集団災害の後、被災地域に入り、精神科医療および精神保健活動の支援を行う災害派遣精神医療チーム。</p> <p>主に避難所・救護所等での精神科医療の提供、医療機関等への専門的支援、支援者(地域医療従事者・救急隊員、自治体職員等)への支援等を担う。</p>                                    |



高校生・受験生の方

広大へ留学希望の方

一般・地域の方

企業・研究者の方

卒業生の方

保護者の方

大学案内

入試情報

教育・学生生活  
・就職

研究

社会・産学連携

留学・国際交流

学部・大学院等

研究所・施設等

Home > 令和6年能登半島地震による海岸地形変化(速報)を発表しました

広報・報道

採用情報

校友会・同窓会

広島大学基金

図書館・博物館等

きてみんさいらボ

東京オフィス

大学病院

附属学校

学外の方が利用できる施設

オンラインキャンパスツアー

キャンパスカメラ

学内ポータル もみじ  
(学生向け) いろは(教職員向け)

X(旧Twitter)日本語版

X(旧Twitter)英語版

Facebook日本語版

Facebook英語版

Instagram

YouTube

LinkedIn

公式アカウント一覧

## 令和6年能登半島地震による海岸地形変化(速報)を発表しました

人間社会科学研究科の後藤秀昭准教授、熊原康博准教授、山中蛭JSPS特別研究員と中田高広島大学名誉教授らが参画する令和6年能登半島地震変動地形調査グループ(日本地理学会)は、「令和6年能登半島地震」に伴って生じた、能登半島の海岸線の変化について報告しました。

令和6年能登半島地震による海岸地形変化の検討結果(第二報) (7.19 MB)

令和6年能登半島地震による津波浸水範囲の検討結果(第三報) (2.58 MB)



本調査では、地理院地図で公開されている被災後に撮影された空中写真や人工衛星の画像データなどから、総延長約300kmの海岸線の被災後の変化を読み解きました。

調査の結果、能登半島北岸に沿って広い範囲で海岸線が沖に向かって前進し、陸化したのが認められました。

また、海岸が沈降した可能性がある場所が少なくとも2カ所あることも判明しました。

調査グループでは、今後、情報の精度をあげて更新する予定です。

更新した場合、その地理データ(kml ファイル【Google Earth 用】、geojson ファイル【地理院地図用】、shp ファイル【その他 GIS ソフト用】)は(公社)日本地理学会の web サイト(<http://ajg-disaster.blogspot.com/>)に随時掲載していきます。

### お問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科 後藤秀昭  
E-mail hgoto\*hiroshima-u.ac.jp (\*は半角@に置き換えて送信してください。)

掲載日：2024年01月10日





[サイトマップ](#) | [交通アクセス](#) | [お問い合わせ](#)

高校生・受験生の方  
広大へ留学希望の方  
一般・地域の方  
企業・研究者の方  
卒業生の方  
保護者の方

大学案内  
入試情報  
教育・学生生活  
研究  
社会・産学連携  
留学・国際交流  
学部・大学院等  
研究所・施設等

広報・報道  
採用情報  
校友会・同窓会  
広島大学基金  
教育研究支援財団  
図書館・博物館等  
大学病院  
附属学校

[サイトポリシー](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright © 2003- 広島大学





# 防災・減災研究センター

Home > 防災・減災研究センター > 令和6年能登半島地震による海岸地形変化を発表しました（続報）

|                |
|----------------|
| センター長挨拶        |
| 概要             |
| 研究者一覧（分野別）     |
| 調査・研究・受賞紹介     |
| オープンディスカッション   |
| ががら山実証実験プロジェクト |
| 地域との連携         |
| 防災シニア・フェロー     |
| アクセス           |

## 令和6年能登半島地震による海岸地形変化を発表しました（続報）

人間社会科学研究科の後藤秀昭准教授、熊原康博准教授、山中蛭JSPS特別研究員と中田高広島大学名誉教授らが参画する令和6年能登半島地震変動地形調査グループ(日本地理学会)は、「令和6年能登半島地震」に伴って生じた、能登半島の海岸線の変化について報告しました。（続報）

最新の地理データ(kml ファイル【Google Earth 用】， geojson ファイル【地理院地図用】， shp ファイル【その他 GIS ソフト用】)は(公社)日本地理学会の web サイト(<http://ajg-disaster.blogspot.com/>)からご覧ください。

- 令和6年能登半島地震による海岸地形変化の検討結果（第三報）（578.39 KB）▶
- 令和6年能登半島地震による津波浸水範囲の検討結果（第四報）（2.26 MB）▶

PDF オープンディスカッション 2021 実施報告書



広島県防災Web ▶

気象庁 今後の雨（降水短時間予報）▶



地震後に陸化した範囲（能登半島北部）



青色の範囲は地震によって新たに「陸化」したエリア（輪島市市門前町黒島町）

#### お問い合わせ先

広島大学大学院人間社会科学研究科 後藤秀昭

E-mail hgoto\*hiroshima-u.ac.jp（\*は半角@に置き換えて送信してください。）

掲載日：2024年01月18日

## 防災・減災研究センター

〒739-8527 東広島市鏡山一丁目4番1号 A2棟5階

TEL:082-424-4312 / 082-424-5871

E-mail:hrrc@hiroshima-u.ac.jp

[サイトマップ](#) | [交通アクセス](#) | [お問い合わせ](#)



[サイトポリシー](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright © 2003- 広島大学